



秋津 桜木 桜木東 若葉
 ※「あさひば」は、秋津まちづくりセンター管轄地域の愛称です。



地域の安全を守るヒーロー

地域の安心安全を守るため、日々活動されている皆さんを紹介します!

防犯協会

防犯協会は、安心安全のまちづくりのため、防犯パトロールや児童の登下校の見守り活動をしています。

今回は、若葉校区防犯協会の皆さんを取材しました。若葉校区防犯協会の主な活動は、「週2~3回の小学校児童の下校の見守り」「校区内や健軍商店街の巡回」「健軍夜市での防犯活動」です。

下校の見守りの際に取材させていただき、皆さんの様子を拝見しました。

9月末とはいえ、まだまだ残暑が残る中、小学校の3か所の門の近くで子ども達の下校を見守ります。



地域のあたたかい目

下校する子どもたちに、「さようなら」「気をつけて帰らんよ!」と声をかける防犯協会の皆さん。

志水会長は、毎回下校する子ども達とじゃんけんをして、見送ります。子ども達からは、「じゃんけんおじちゃん」と呼ばれ、人気者。子ども達が道路を飛び出しそうになるなど、危険な場面になるとしっかり注意してくださいます。

子ども達が事故や事件に巻き込まれないように

防犯協会に入ったきっかけは、「なり手がいないから入ってくれ」と言われたからということですが、入ったからには精一杯活動しようと思ったと、メンバーの皆さん。

メンバーの中には、10年以上活動を続けていらっしゃる方もいます。子ども達が、安心安全なまちで成長できるように、学校や警察などと連携し、地域の防犯活動に取り組みられています。



若葉校区防犯協会会長 志水さん

メンバーの中には仕事をしている人もいるので、「できる人ができることを」ということで、無理しないように活動しています。

うれしかったこと

1年生が自分からあいさつをしてくれるようになったこと



交通安全協会

秋の交通安全週間が、9月21日（日）～9月30日（火）の期間で実施されました。

各校区では、交通安全協会の支部があり、交通指導員や地域のボランティアの方が、交通安全の呼びかけを行っています。

交通指導員とは

熊本市から委嘱（頼まれて）され、小・中学生の登下校街頭指導や春、秋及び年末年始の交通安全運動期間を通しての街頭指導、その他行事などにおける交通誘導を行います。制服の貸与もあります。



交通量の多い交差点で、見守りを行う指導員



今回は、交通安全協会秋津支部の活動について紹介します。秋津支部では、5人の交通指導員と地域のボランティアの方で活動をされています。

毎月、1日、11日、21日の「1」がつく日と、年に3回（春・秋・年末）の交通安全週間の際に見守りを行います。

メンバーの中には、毎日児童生徒の登下校を見守っている方もいらっしゃいます。

朝は特に車や歩行者の交通量が多いため、交通指導にあたる皆さんも神経を使います。

困っていること

指導員が高齢化しており、
なり手がいないこと

地域団体のなり手不足 ～時代に合わせた活動を～

地域団体のメンバーは高齢化しており、後継者不足が課題となっています。

その要因は、「働き方の多様化」「ライフスタイルの意識の変化」など様々な理由が挙げられます。

なり手不足が進み、地域団体が縮小化すると、地域の防犯・防災、コミュニティ活動が衰退化してしまいます。生活スタイルや人々の意識が変わってきている中、運営のやり方を昔のままにするのではなく、時代に即したやり方を模索しないといけないのかもしれない。

11/9 熊本市震災対処訓練 ～備えの見直しも～

11月9日（日）は、熊本市震災対処訓練が行われます。地域・避難所担当職員（行政）・施設管理者が、各避難所で訓練を行います。地域でも同日に防災訓練が行われるところもあります。地域の回覧板等からお知らせをご確認ください。

